

たくましく 伸びよう 伸ばそう 高島の子

まなざし

題字：西川桂郎書

2025
3月号
No.44

発行：高島市青少年育成市民会議
(高島市教育委員会事務局社会教育課地域教育連携室)

会長挨拶

高島市青少年育成市民会議 会長 杉嶋 郁夫

平素は、高島市青少年育成市民会議の事業に格別のご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、今年度の体験事業、よえもん道場大洲キャンプやワイワイキッズ、ニセコ町来訪、大洲市の子どもたちとの交流会、など計画した事業は参加した多くの子どもたちのおかげで、予定どおりに無事に開催することができました。

また、今年度の青少年育成大会は、たかしま子どもフェスティバルとの合同開催となり、実行委員の皆様のご協力のもと盛大に開催することができました。

子ども若者の健全育成事業の重要性を深く認識して、市制20周年に伴い、今後もより良い体験・交流事業になるよう、美しい高島の良さを活かした活動を展開していきます。

日頃から、地域の皆様には声かけ、あいさつ運動など、お願いしておりますが、今一度子どもは、地域で守り、育てるという地域での貢献活動として、たかしまの宝である子どもを見守っていきましょう。

今後とも、関係各所、協力団体の皆様の、ご支援ご協力よろしくお願いいたします。

青少年育成大会

今年は、子どもフェスティバルと合同で開催しました。約800人が参加され、とても盛大に開催できました。中学生広場では、各中学校の代表の生徒が作文発表をしてくれました。とてもしっかりとした発表で、小学生を含む多くの人が話に引き込まれていました。



中学生広場（作文発表）

曾根 唯斗さん	マキノ中学校3年	後悔しないがんばり方
松本 大芽さん	今津中学校1年	幸せは自分で作るもの
藤村 天音さん	朽木中学校1年	私が骨を拾うわけ
青木咲らゝさん	安曇川中学校3年	克己心
坂東 信哉さん	高島中学校3年	障害者との付き合い方
沢辺 結さん	湖西中学校3年	夢のバトン



よえもん道場（活動報告）

今年は、自分たちで様々な活動を考え、話し合い、必要な準備をして最後までやりとげることを大切にして取り組んできました。

特に、10月に開催した自分たちで計画したBBQ&キャンプについて取り組みの詳細を発表しました。班ごとにどんな活動をするか考え、献立を話し合いで決め、予算のある中で食材の買い出しを行いました。このように取り組んできたことをまとめ、よえもん道場の活動報告をしました。

学区民会議の取り組み

各学区民会議では、地域の特徴を活かし、創意・工夫を凝らした取り組みが進められています。

マキノ

マキノ青少年育成学区民会議は「マキノっ子体験塾」を開催しました。募集定員いっぱい参加者があり、遊び体験とドラム缶ピザ作りをしました。講師の方や学区民会議会員の皆さん、ボランティアの方にアドバイスを受けながら、取り組みました。焼きあがったピザをおいしく食べて大満足でした。



朽木

小学生を対象に体験活動『てんぐクラブ』を年間7回行いました。プランクトン観察、グラウンドゴルフ教室等々、毎回違う体験活動をしました。また「家族ふれあいポスター・三行詩」を募集し、ポスターと三行詩で合計92点の応募をいただき、委員が審査し表彰と展示（1月8日～2月28日）を行いました。



今津

「みんなで楽しい運動遊び」としてコミュニティスペース FLAT 体育系保育士さんにボール遊び、スポーツかるたなど身近にある物で「運動遊び」の体験をしました。運動が苦手な子どももやってみようかなと思う運動プログラムを用意していただき、一人ひとりが楽しみながら体を動かすことができました。



高島

子どもたちの心身ともに健やかな成長をめざして、さまざまな体験活動を実施しました。「高島キッズチャレンジデー」では、高島ちぢみを玉ねぎの皮や紅茶などで染色したタペストリー作りを体験しました。作品の一部は、高島住民福祉ネットワークが運営されているお休み処「まちあかり」にも寄贈しました。



安曇川

安曇川青少年育成学区民会議では『保育等ボランティア事業』、『家族や地域を思いやる作文コンクール』並びに商業施設での啓発活動等を実施しました。

特に保育等ボランティア事業はコロナ禍の中断をはさんで20年以上の実績があり、令和6年度も99人の小・中・高校生が地域内の4か園で精力的に参加しました。



新旭

毎年取り組んでいる「明るい地域」づくりの標語募集に町内の小中養護学校から371点もの応募がありました。本年度は優秀作品を、子ども達と一緒に20個のプランターにイラストとともに描き、花を植えて地域の学校に配布しました。また、恒例事業となっていますクリーンアップ作戦やストップ足形設置活動了新旭子ども会連合会と一緒に行いました。



たかしまワイワイキッズ

9/14 (くつきの森)

川遊びは冷たくて
気持ちよかったです！



市内の小学校1～3年生の36人が参加しました。
くつきの森で自然観察や川での体験、森の木を使ったカスタネット作りをしました。
また、グループに分かれてサンドウィッチを作って食べました。とても元気に楽しく過ごすことができました。

ニセコ青少年交流体験事業

7/31 (マキノピックランド)

ニセコの児童18人が高島に来てくれました。マキノ高原でピザづくりや魚つかみのあと、ピックランドでブルーベリー狩りを体験しました。高島からも、児童生徒9人が参加しました。交流会では、ゲームやバードクラフト作りで交流を深めることができました。

来年度の訪問が楽しみです。

ブルーベリーは、
とっても甘くておいしかったです。



記念写真「たかしまのT」

大洲市交流事業

7/25 (ふじのきホール)

大洲市との友好記念碑の前で記念写真！

「藤樹かるた」は、説明を聞きながらしたので、かるたの絵の意味がとってもよくわかりました。



大洲市の児童18人とよえもん道場のメンバー16人で交流を行いました。

良知館の上田先生から藤樹先生の話聞いた後、藤樹かるたや新聞ジグソーパズルなどで楽しく交流をしました。

大洲のこともたくさん教えていただいて、大洲キャンプのイメージがわいてきました。

(第3回よえもん道場)

市民会議各部会の取り組み

地域環境部会

- ・スマートフォン等の販売時のフィルタリング設定の徹底依頼
- ・小学生の登下校時間を中心としたパトロール

広報啓発部会

- ・広報 「まなざし」 の発行。

- ・青少年育成大会の企画・運営
- ・「よえもん道場」「ワイワイキッズ」などの、体験活動やリーダー育成事業。

青少年・家庭部会



よえもん道場

中江藤樹先生の通称にちなみ、「よえもん道場」という体験活動を中心にした小学4～6年生向けの行事を行っています。今年は、中学生も活動に参加しています。

第1回 6月15日(土)

中江藤樹先生史跡めぐり



藤樹先生のお話を聞きながら安曇川町内を歩きました。



第2回 7月6日(土)～7日(日)

もくもくの里(市内)キャンプ



もくもくの里で「大洲キャンプ」の練習をしました。



第3回 7月25日(木)

愛媛県大洲市児童と交流

第4回 8月7日(水)～8月10日(土)

大洲キャンプ (愛媛県大洲市)

第5回 8月27日(火)

中間まとめと次回以降の企画



各班ごとに発表をして、次回の計画を立てました。



3泊4日で大洲市へ行きました。野外活動やクライミング、キャンプファイヤーなどの普段できない体験をしました。



第6回 10月19日(土)

～20日(日)

みんなでつくるよえもん道場



自分たちで計画したBBQ&キャンプです。メニューを考え、買い物からすべて自分たちで考えました。また、バームクーヘンを焼いて食べました。

第7回 12月8日(日)

青少年育成大会で活動報告とブースを運営しました。



ジャガバターとわたあめを作って販売しました。

3月15日(土)
よえもん道場修了式

題字「まなざし」について

「まなざし」は、中江藤樹先生の「五事を正す」の「視」からいただいている。

「五事(ごじ)」とは、「貌(ぼう)」「言(げん)」「視(し)」「聴(ちょう)」「思(し)」を言う。普段の生活やまわりの人々との交わりの中で、自ら五事を正すことが良知をみがき、良知に致る大切な道であると説いている。

2025年3月 第44号

発行：高島市青少年育成市民会議

編集：広報啓発部会

事務局：高島市教育委員会事務局
社会教育課地域教育連携室内

Tel：25-8565